



発行所
 北海道大学生協同組合
 札幌市北区北8条西7丁目
 教職員委員会編集
 電話 011-746-6218

主な記事紹介

- 二面-三面 ニホンザルこぼれ話 第11話
- 四面 大学文書館へ行こう 第15回
- 八面 北大生協きぼうの虹フォトコンテスト開催!!

EzoliNK 風張 喜子
 地域個体群研究会
 北海道文書館学井上 高聡



この度、2023年5月第二回理事
 会において承認いただき、2023年
 5月25日付で専務理事に就任いたし
 ました、齋藤真廣と申します。
 簡単ですが、自己紹介をさせてい
 ただきます。出身は栃木県の片田
 舎、遠路はるばる北海道大学工学
 部を受験し、北の大地で4年間しっ
 かり(?)勉学に勤しむと同時に、
 学生委員会として活動しました。
 卒業研究は「過包晶炭素鋼のオース
 テナイト結晶粒形成に及ぼす燐の
 影響」で、Fe(鉄)で世界の産業・経
 済を支える研究に大変魅力を感じ
 ました。しかし私自身、事象を細
 やかに突き詰めていく研究職に必要
 な器量に乏しかったことや、何より
 学生委員会活動を通して、多くの組
 合員の可能性を広げることができ
 る事に魅力を感じ大学生協に入協し
 ました。

2004年3月の入協後は店舗で
 たくさんさんの組合員に接してきまし
 た。2013年5月から事業連合
 で仕入れ先との商談を担当し、事
 業連合の合併に伴い2018年11月
 から2021年4月まで東京で勤務
 しました。東京での半分近くは
 新型コロナウイルスの影響で自宅勤務(引き
 こもり生活)の日々となりました。
 2021年5月に北大生協に帰任し
 現在に至ります。
 2020年春から猛威を振るった
 新型コロナウイルスは、私を引きこもり生活
 に変えたことなどは些細なことによ
 うに、北大生協の経営状況を変えさ
 せました。組合員の皆様には営業

北大生協専務理事 新任のご挨拶
北大生協再生へ
～組合員、大学と共に～

北海道大学生協同組合
 代表理事 専務理事
齋藤 真廣

Opinion!



の縮小など、大変多くのご迷惑を
 おかけしました。
 2022年春からは対面授業が再
 開し、今年5月に北大のBCPLレ
 ヴェルが3年ぶりに0となり感染対策は
 いったん区切りを迎えました。しか
 し二度変わった大学生生活や北大生協
 の経営状況はすぐには回復しませ
 ん。コロナ禍以前からも厳しい経営

く深く根付いた存在になることを目
 指していきます。
 3、北大生協が大学に在り続け
 るために、事業構造の抜本的な見
 直しを行います。
 皆さん、大学生協の再生と聞いて
 どのようなイメージを持つでしょう
 か。損益構造(剰余増、経費削減)
 の改善を真っ先に思い浮かべるのでは
 ないでしょうか。もちろん損益改善
 は必須です。しかし、ただ損益改
 善しただけでは北大生協の再生は
 成し遂げられません。
 組合員の声を基にした店舗づく
 り、組合員同士(先輩から後輩な
 ど)の経験の伝え合い、組合員のコ
 ミュニティづくり、大学と協力した
 北大の魅力づくり、これらを通して
 経営改善をすることこそが北大「生
 協」を再生し発展させ、組合員のため
 の北大生協となるのです。
 「きぼうの虹」への寄稿をきっかけ
 にアイヌ・先住民研究センターの北
 原先生と協力しアイヌ料理を7月
 に食堂で提供することになりました。
 パネル展も食堂で行う予定に
 しています。料理だけでなく文化の
 体験もしていただきたいと考えてい
 ます。このように大学や組合員と
 協力し、可能性を広げることこそ
 北大生協の使命であり、北大生協
 の再生を成し遂げる原動力になる
 と確信しています。
 たくさんさんの組合員の皆様とつなが
 ることが再生への近道です。皆様の
 ご協力よろしくお願ひします。



えぞりんく EzoLin-K・地域個体群研究会 風張 喜子

サルと蟲と

森に鳥の囀りが響く爽やかな季節もそろそろ終わり、北海道も夏に向けてまっしぐらです。これからは虫たちの季節。クワガタやオサムシなど子供やマニアに人気の虫もいれば、ダニ、アブに蚊、スズメバチ…とちよつと煩わしい虫たちもいます。わたしたちは虫よけやら殺虫剤やらの文明の力に頼りがちですが、今日は野生のサルと厄介者の虫たちのお付き合いをご紹介します。

腐った生ごみや糞尿が大好きなハエ、皮脂や汗の腐った臭いも好物だそうで、どろり汗だくになるとやっつけてくるはず。口を伸ばしてペタペタと触ってくるのは、くすぐったくてちよつぴりかわいらしいですが、何匹もに飛び回られるとさすがに鬱陶しいですね。

サルは休んでいるその場で排泄してしまうことも多いので、よくハエが寄ってきてます。やはり鬱陶しいのか、飛び回るハエを手で払う姿が見られます。あまりにしつこいとハエを威嚇しちゃうほどの苛立ちぶりです。ある日、飛び回るハエを捕まえようとしているサルがいました。イライラしてというよりは、手持ち無沙汰を紛らわしているような雰囲気です。意外にも数回のトライで難なくキャッチ。そして、羽をむしりまです。ハエ食なんて聞いたことがないけれど、もしかして食べてみちゃう…!? 結局、念入りにおいを嗅いで捨てまし

た。ハエを捕まえるのを見たのはこれっきりで、どういふつもりだったのかは分からずじまいです。

ヒトにもサルにも嫌われ者のハエ。汚い物好きで不衛生、傷口に卵を産み付ける害虫のイメージが強いですが、世界各地の伝統医療に、壊死した組織を幼虫(うじ)に食べさせて細菌感染を防ぎながら傷を治す方法があるそうです。最近では糖尿病で壊死した

足の治療にも応用され、切断を免れる患者さんも多いのだとか。そんな活用法もあるのですね。

数年前、蚊がとても多い夏がありました。虫除けスプレーはほんの数分間しか効かず、立ち止まれば、払っても、払っても、寄ってくる蚊…。シャツが肌に張りついて刺しやすい場所ばかり狙ってきます。こちらは嫌というほど刺されているけれど、サ



飛び回るハエ、ではなくカメラ片手にうろつく観察者を威嚇する子ザル。

いじわるじいさん

スイス東部のブラウンバルドは、標高1256mの冬場の行楽地。麓の町からケーブルカーで入る▼馬糞が残る狭い坂道を、カラフルな小型車が行きかう。緑のトラック、赤い角型タクシー、牛乳タンクの赤い牽引車。どれも電気自動車(EV)で業務用。環境保全の為、特例を除いて

ガソリン車禁止。住民は車で持てず、牛の移動もケーブルカーだ▼村は山に囲まれていた。水河に削られた山頂が近々と見えた。霧で隠れたり。鳥の群れが旋回しながら飛んでいくのを見た。店が少なく不便だが、不便さが時間の流れを変えてくれるようでもあった▼ここを去る日は、山が青空にくっきり。空気が澄むというのはいさかやうなことか感じたのだが、村はこの冬、極端な雪不足に苦しんだ。スキー教室は上級コースが中止。子供コースは縮小して開催した。異常気象だった▼チューリッヒに戻り、知人のEVでカウマ湖に向かった。チューリッヒも雪が少なかったと言う。彼はEVの高性能ぶりを力説しながら、温暖化を案じていた▼カウマ湖は青く幻想的で美しかった。知人は低い水位に驚き、数年前の水の多い湖の写真を見せてくれた。水量は積雪・降雨量の影響をうける。顔を上げると、青い湖面から出ている乾いた岩肌が目に入ってきた。(今日子)

ルたちは？ 双眼鏡を覗いてみると、やっぱりかなりの数の蚊にたかられています。けれど、払いのける様子もなく涼しい顔です。毛皮に覆われている部分が多いからでしょうか、あまり刺されないのかもしれない。その夏の10日間で、わたしは左右の肩を100箇所以上も刺されてしまいました。



みんなでシラミ対策中。毛づくろいは、母方の親類が集まってすることが多いです。

蚊のほかにもアブやシラミなど、吸血する生きものはいろいろいますが、ひときわキャラが立つのはヤマビルでしょう。北海道にはいないのでなじみが薄いかもありません。山の中のじめじめとした地面に多く、鎌首をもたげてわたしたち動物が近くを通るのを待ち構えています。見事、動物の足に取りつくとシヤクトリムシのように移動して血を吸う場所を探しま

す。無事に血を吸い終わるには体をパンパンに膨らませて、自分からぼろっと落ちていきます。人によっては噛まれると痒みが残ったり腫れたりします。噛まれているのに気付かないでいると、ヒルの唾液成分のせいで血が止まらず、服が血まみれになるのも厄介です。

サルはというと、やはりヒルは嫌がりません。湿った場所を歩いたあと足の裏を気にしたかと思うと、何かをつまみ

取り勢いよく手を振ります。紳士淑女のみなさんはいらないでしょうが、手を洗った後に水を振り飛ばす感じにそっくりです。サルの場合、この動きは間違いなくヒルです。たいていは一度で落とせず、焦ったように何度も手を振っています。ヒルは、移動中の「Q」の体勢になる瞬間に指で弾き飛ばすといいののですが、知らないみたいです。でも、中には別の工夫をするサルもいます。彼女は、ヒルをつまむとまず前歯でカプリリとやってから手を振ります。ひと噛みすると動きが鈍くなるのか、たいてい一度で落とせます。とても上手いやり方に見えますが、このやり方をやるサルはほかにはいないようです(わたしも真似しようとは思いません)。ニホンザルは毛づくろいでシラミの卵を取り除きますが、とある群れではその方法はいくつかがあって、よく毛づくろいしあう仲良しグループのサルどうしで方法が共通するそうです。ほかのサルから技術を学ばんで

ね。彼女が編み出した素晴らしい「ひと噛み作戦」が群れの中で広がらなかったのは、仲間たちが見る機会が少なかったからかもしれません。

ある日、1歳のコドモがアカンボウのお尻を怪訝そうな表情でのぞき込んでいます。そして、「うわー…」という感じで後ずさり。そのまま走り去ってしまいました。お尻についていたのは、血を吸ってまんまるに膨らんだヒルでした。「取ってあげようよー」と突っ込みたくなりましたが、仲間についていたヒルを取ってあげられるかどうか、わたしもちょっと自信がありません。実はわたし、山で出会った生きものの中でヤマビルが一番の苦手です。首筋に、あの特有の冷たさを感じようものなら、もう、身震いものですね。ひと噛み作戦なんて、わたしには到底無理。苦手といたしながら少々熱くなってきました。



探して、つまんで…あれ？どっかにいっちゃった。こんなこともしょっちゅうです。

大学文書館へ 行こう

第15回 「牧野富太郎つながり」

北海道大学大学文書館 井上 高聡



札幌農学校入学時の廣井勇 (1877年8月)

今放映中のNHK朝の連続ドラマ「らんまん」の主人公榎野万太郎は、植物学者牧野富太郎（一八六二〜一九五七年）をモデルとしています。牧野富太郎は土佐藩の佐川村（現在の高知県高岡郡佐川町）の裕福な商家に生まれました。独学で植物学を学び、洋学・西洋科学にも触れています。一八八四年に上京し、東京大学理学部植物学教室に入ります。後、後に助手・講師となります。日本各地で植物調査・採集を行ない、多くの新種を発見し、命名しました。一九四〇年に編集・刊行した『牧野日本植物図鑑』をはじめ、多くの研究成果を残しています。戦後には日本学士院会員となり文化勲章も受章した、日本の植物分類学の泰斗です。

さて、牧野富太郎は、札幌農学校ともちよつとした縁があります。

同郷、同い年、同窓の廣井勇

札幌農学校第二期生廣井勇（一八六二〜一九一八年）は、牧野と同郷、同い年、学校では同窓でした。実は、朝ドラでも少年時代の廣井らしき人物が登場しています。

廣井は、その後、東京外国語学校、工部大学校予科を経て、一八七七年九月に札幌農学校へ入学します。卒業後、留学を経て、札幌農学校教授となり土木工学を講じる一方、小樽港、函館港、釧路港をは



東北帝国大学農科大学教授時代の宮部金吾 (1912年)

じめとする道内の築港工事などに携わります。一八九九年には東京帝国大学工科大学教授に転出しました。牧野と同じ東大に在職していますが、残念ながら両者の交流を示す資料はありません。同郷の幼馴染みが、全く違う経路をたどり、植物学と土木工学という異分野の第一人者として、同じキャンパスで研究に勤しんだというのも、面白い巡り合わせです。二〇二二年、二人の故郷佐川町では有志が「廣井勇銅像」を建立しました。牧野の資料を展示する「牧野富太郎ふるさと館」の程近くです。

同学の士、宮部金吾

廣井勇と同じ札幌農学校第二期生宮部金吾（一八六〇〜一九五一年）は、植物学研究を通じて、牧野富太郎と生涯にわたる付き合いがありました。宮部は札幌農学校卒業後、一八八一年から二年間、東大植物学教室に学んでいます。当時、植物学

教室には矢田部良吉教授の下、松村任三などのスタッフがいまいました。東大植物学教室にやって来た牧野とすれ違うように、宮部は北海道に戻り、留学を経て札幌農学校教授となります。

書簡に見る植物学者の姿

大学文書館は、牧野富太郎が宮部金吾に宛てた六十通以上の書簡を所蔵しています。最初の書簡は一八九二年一月五日付けです。一時帰郷していた牧野が、東大植物学教室では矢田部教授と不仲になってしまっていることなどを書き送っています。初期の書簡では、随分と東大植物学教室への不満をぶちまけています。教授はじめスタッフの俗物根性・権威主義、待遇の悪さ、設備の不十分さなど辛辣です。小学校を中途で終え、自力で植物学研究の道を開いている牧野は気骨のある曲者です。アカデミズムの中でエリート教育を受け、洋行経験もある植物学教室のスタッフとは、ソリが合わないのも頷けます。

かつて東大植物学教室に在籍して事情に通じ、札幌という遠方にいた宮部は、牧野にとって愚痴をこぼしやすい相手だったのかも知れません。一方、牧野と不仲であった松村任三は、宮部に宛てた一八八七年二月七日付けの書簡で、「牧野はフロラにかけては中々のやり手だ」と



宮部金吾宛て牧野富太郎書簡 (1894年11月15日)

書き送っています。牧野の実力は、東大植物学教室でも認められていました。

こうしたゴシップも面白いのですが、牧野が宮部に宛てた書簡の多くは、植物学研究に関する内容です。採集した植物の遣り取りをし、自説への見解を求め、疑問点を質し、研究経過を報告し、お互いの研究を評価・激励しています。牧野が宮部に宛てた最後の書簡は、一九四八年十一月十七日付け、宮部八十八歳、牧野八十六歳です。「三島笹」が本州に広がり、竹稗の太い「根曲がり竹」になったのでは、との推論に対する意見を求めています。八十寿を遙かに超えても、二人の学匠の植物学談議は尽きることがありません。

SDGs

連載 第1回

「それは世界全体が合意できた目標としての価値」

北海道大学SDGs事業推進本部 教授 加藤 悟



SDGs、Sustainable Development Goals、持続可能な開発目標。最近はいろいろなところで目や耳にする機会が増えた。国連で2015年に定められた2030年までに達成すべき目標群である。今年、2023年は折り返し地点にあたる。

北海道大学では、2021年8月にサステナビリティ推進機構を立ち上げ、その中にSDGs事業推進本部を設置した。北海道大学が2014年に策定した創基150年となる2026年に向けた「近未来戦略150」に「世界の課題解決に貢献する北海道大学へ」というビジョンを掲げ、世界の課題をSDGsと読み替えて、2022年からスタートする北海道大学の6年間の計画となる「第4期中期目標・中期計画」では、「教育・研究の両面で、SDGsの世界の先端レベルで貢献する大学を目指す」と、SDGsを明示した。

2020年度より学習指導要領が小・中・高と順次改訂されている。その特徴として、「生きる力」を身につけることを軸とした教育や、持続可能な社会の担い手を育む教育が組み込まれていて、「SDGs」も教科書に組み込まれている。教育現場では、持続可能な社会についての教育内容について手探りの面もあるが、確実に「SDGs」が当然となる若者が増えていく。大学においても、従来の学問体系を尊重しながらも、持続可能性をどう取り入れていくかは、最高学府として検討していくことが求められている。高大連携にとどまらず、初等・中等教育と大学との連携も、大学の役割と理解したい。

さて、SDGsが示されたのはいわゆる「2030アジェンダ」の中に示された目標である。「国連持続可能な開発サミット」が、2015年9月25日から27日にかけて、世界の開発目標を定めるために開催され、150を超える加盟国首脳が参加した。最終的に193のすべての国連加盟国・地域によって、「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択された。内戦状態にある国も、他の国に侵攻している国と言われる国も、国内で人権侵害が発生していると非難されている国も、この文書に賛同したのである。

もちろん採択されたからと言って、法的拘束力があるわけではない。それでも世界の国々が、貧困に終止符を打ち、地球を保護し、あらゆる場所のすべての人の生活を改善するための行動を呼びかけたのである。

このアジェンダで目指されたのは、個の尊重と、全体の調和の両立である。世界にはさまざまな経済状況や衛生状況の国があり、統治のしかたも文化も異なっても、全人類の共通とする方向性があり、それについては全員が同じ目標を共有していることを明文化することに成功した。これまで、1948年には世界人権宣言が採択されるなど、国連はこのような役割を背負っているが、今回もその役割を果たしたことになる。

環境問題の国際的な対応については、1972年国連人間環境会議で「ストックホルム宣言（人間環境宣言）」が採択され、「国は、国連憲章および国際法の原則に基づき、自国の資源をその環境政策に従って開発する主権的権利を有し、かつ、自国の管轄または管理の下における活動が他国の環境または国の管轄外の地域の環境を害さないことを確保する責任を負う」とし、国の責務を明確に表現した。その後、1992年の環境と開発に関する国連会議（地球サミット）での「環境と開発に関するリオ宣言」の採択につながり、この年に「気候変動枠組み条約」と「生物多様性条約」が採択されるが、その後COPのような交渉の場では、常に各国間の利害関係が対立し、難航していた。

そこに、ストックホルム宣言の精神に立ち戻り、共通の目標を全人類が共有したという価値は大きい。

心とからだ健康を考える

大学院教育学研究院 准教授

渡邊 誠



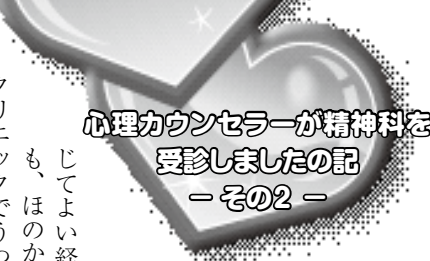
今回、自分自身について、はっきりと不調を自覚したのは、去年の四月か五月ころ、仕事が極端に忙しくなって半年ほどした三月にピークに達し、そこから少し下がったあたりでした。緊張がゆるむときが危ないとは、精神科医も法医学者も指摘していることで、私の場合もそうだったのかもしれない。寝つけない、寝ても途中で目が醒める、というように、睡眠がおかしくなりました。

でも軽症うつですんだのは、自分ではあれこれの工夫が効いたのかな、と思っています。アルコールをなるべく控える、風呂ではできるだけあたたまり、暖かくして寝る(知り合いの看護師さんの助言です)、朝夕に英語の本を読む、良寛の「死ぬ時節には死ぬがよく候」という言葉をもヒントに、眠れない時は寝ないのがいい!と考えるようにする、などなど。これらの中でも効いたなあという実感のあるのは、まずは英語です。朝夕に読むようになったのは、多分、うつの場合その時間帯が一日の中でもつらいからでしょう。あと、寝なくてもいいと思うこと。そう思ったらかえって眠れるようになったのですが、ただし効果は安定しませんでした。やろうとしてうまくいかなかったのは、たとえ評価されない仕事であっても、自分自身で積極的な意義を見出そうとすること、でした。

心理専門職の人でも調子を崩すんですね、といったことを医師からも看護師さんからも言われましたが、出張先で夜の十時から緊急対応をしなくてはならないとか、クリスマススイヴに徹夜で論文原稿を読んだとか、大晦日に仕事しながら年を越すとかしていたわりには、軽症ですんだというの、まあ良い線行った方かな、と思ったりします。

思い浮かんだのは、第二次大戦中、日本では捕虜になることは恥辱とされ、自決せよと求められたのに対して、欧米では、捕虜になることはそれくらい懸命に戦ったことの証であり、戦

こころの健康を考える 80



死に次ぐ名誉である、とされたことです。現代日本の精神的な失調に対する見方も、なんだか似てるな：精神科に行かなきゃならないくらい必死で働いたってことだから、これでおれも少しはハクがついたぜ：いや、本気で。

その後の経過はと言うと、今年の二月、急に仕事の負担が減った後、うつ気分が数日間、かなり悪化しました。大きな負担が急に軽減した後の「荷降ろしうつ病」のようなものでしょうか。その後は、一進一退しながら、少しずつ改善というところですが、仕事に差し障りのあるような状態ではありません。でも今のところ、診察してくださった先生が、少し時間がかかるかもしれないですね、と言ってくださった通りという感じでした。かなりの緊張状態が一年半近く続いたということでしょうから、まあ、仕方ないかと思いつつ、もう少し眠れるようになってくれないかなあ、と

心理カウンセラーが精神科を受診しましたの記 - その2 -

思ったり。精神科受診は総じてよい経験でした。その中でも、ほのかに明るい記憶が一つ。

クリニックでうつに関すると思しき問診を受けていたとき、「毎日夕方になると、今日も一日つらかったな、って思うんです」と話していた、それまで淡々と、でもいいねいに話を聴いてくれた、落ち着いた感じの担当の女性が、思わずという感じで小さく笑ったのでした。それがなんだかうれしかった。初老の男が肩を落として家路をたどりながら、そんなことを思っているというのは、なんだかおかしいよな、と自分でも思いました。セリフがまるで小学生。そんなことを考えていると、何だかほっとしてくるのです。小さく笑った笑顔が、マスクの向こうで見えなかったことが心残りです。

ほけんのお話

みなさんのご家庭で個人賠償責任保険に加入していますか？自動車保険、火災保険、傷害保険の特約でも加入できるので、保険証券で補償内容や保険期間を確認してみましよう。個人賠償責任保険は日常生活に起因する偶然な事故により、他人にケガをさせたり他人のモノを壊したりしてしまつたなど法律上の損害賠償責任を負つた場合に支払われる保険です。この保険に加入していれば、自転車事故の損害賠償にも備えることができます。

自転車関連事故についてまとめている国土交通省の『自転車事故の損害賠償に係る現状について(2018年)』で注目することは、自転車事故における責任割合が、自転車・歩行者85:15、自転車・自転車50:50、自転車・自動車20:80が基本歩道上での対歩行者の責任割合は自転車側が100%となることです。これに事故時の運転状況等が加味され、実際の責任割合になります。自転車事故の損害賠償事例は9561万円に上るものもあり、治療費・入院費、通院交通費、入院慰謝料、後遺障害慰謝料、死亡慰謝料、休業損害、逸失利益を積み上げると高額になるのです。損害賠償額の多寡にかかわらず、損害賠償責任を問われる事態に遭遇すると心身ともにつらく、経済的にも相当な負担になります。加害者が小学生であっても損害賠償責任が問われます。

繰り返しですが、自動車保険や火災保険の保険証券を確認しましょう。保険金額は1億円以上、被保険者は同居の家族になつていますか。賃貸の火災保険では必ず特約として加入しているはずですが、一家庭に一つ加入していれば十分で重複に注意しましょう。

自分や家族が加害者になるかもしれないこと、自転車も車両であることを認識して、道路交通法を守り、ヘルメットを着用し、個人賠償責任保険に必ず加入しましょう。



クラーク書籍便り

Vol.14

第2位「街とその不確かな壁」は村上春樹さんの新刊。文芸書のビッグタイトルはなかなか大学生協に入荷してこないんですが、今回はしっかり確保できたので発売日から売れ続けています。ランクインしている文芸作品が1タイトルというのは若干寂しいのですが、惜しくも11位でランク外の「汝、星のごとく」(風良ゆう)は本屋大賞を受賞した注目の1冊です。ぜひ手に取ってみてください。

クラーク4月一般書ランキング

Table with 7 columns: Rank, Title, Author, Publisher, Rank, Title, Author, Publisher. Lists top 10 books including TOEIC L&R TEST, 街とその不確かな壁, TOEFL ITP テスト, etc.

北大生協には「学生・院生・留学生・教職員」の4つの組織委員会があります。

北大生協組織委員会報告

学生委員会

履修相談会MANAVIを実施しました!

4月8日(土)、4月9日(日)の2日間で、MANAVI全体説明会を実施しました。高等教育推進機構で開催し、履修登録の方法や移行点・卒業要件などの説明を行いました。2日間で合計1982名の新生生に参加いただきました。

また、4月10日〜4月14日の1週間で、個別相談会も実施しました。こちらも合計315名の新生生に参加いただきました。



春友祭を対面で実施しました!

履修相談会MANAVIと同日、4月8日(土)と4月9日(日)の2日間で新生生歓迎企画「春友祭」を実施しました。3年ぶりの対面開催となり、北海道自治労会館にて実施しました。当日はワードウルフや北大クイズ、札幌キャンパス巡りなどを行い、2日間で399名の新生生に参加いただきました。

院生委員会

新入院生歓迎会2023を開催しました。

今年度北大の大学院へ進学する新入院生向けの歓迎会を4月2日に開催しました。大学院生の研究生生活や進路などについて紹介したり、新入院生どうしが交流できるようなミニゲーム・トーク企画を行ったりしました。イベントは大いに盛り上がり、新入院生の不安・疑問解消や知り合いづくりのサポートをすることができました。



『ほんでないかい2023』への投稿を募集します。

今年度は、①本の書評に加え、②おすすめ映像紹介、③趣味紹介の3つの分野を募集します。詳しくは、店舗のポスターや院生委員会のTwitterをご覧ください。

院生委員会公式Twitter

@Hokudainsei

院生生活や生協に関する情報を定期的に発信しています!

院生委員会連絡先

hokudai_insei@coop.hokudai.ac.jp

院生委員会へのご意見・ご要望があればぜひご連絡ください!

教職員委員会

教職員総代会議... 4月11・12日および5月10日・11日の昼休みにWeb会議により開催しました。食堂バーベキューの扱いについて、食堂メニューアプリやフェア期間の告知についての意見などを交流しました。5月は総代会議案書の説明を行い、また新総代も出席いただきました。今年度1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

教職員委員会... 毎月の定例会議を開催し、きぼうの虹の編集および総代会議での意見について話し合いました。またフォトコンテスト企画についても議論しました。

「きぼうの虹」... この冊子です。教職員委員会が編集し、隔月を基本に発行しています。みなさまからのご寄稿をお待ちしております。

【編集後記】

5月よりBCPレベルゼロとなり、研究室や学会などでの会食やコンパもかなり行われるようになってきました。ただ執筆時点ではキャンパス内でのコンパはまだ実施できません。コンパを知る学生は5年生・内部進学の上院生以上となっていました。北大の文化でもあるコンパですから、早く復活していろんな階層の人の交流の場面として、学内の活性化につながってほしいと思います。

北大生協『きぼうの虹』フォトコンテスト

テーマ 「北大百景 2023」 ～ 未来を輝かそう ～

たくさんのエントリーをお待ちしています。



作品募集!

募集期間

2023
6/1(木) ~ 6/30(金)



特選 1名、入選 4名

副賞：北大生協電子マネー

特選 5,000円・入選 2,000円

応募要項

- ①参加資格：北大生協組合員であること
- ②募集期間：2023年 6月1日(木)～6月30日(金)
- ③賞：特選1名、入選4名
- ④副賞：北大生協電子マネー (特選 5,000円分、入選 2,000円分)
- ⑤応募方法：お一人様1点に限らせていただきます
 (1) Web サイトから応募
 (2) 投稿フォームに必要事項登録の上ファイル(投稿写真、jpg)を添付してください
 (3) 画像ファイルは5MB以内(デジタルカメラ・スマートフォン等の媒体は問いません)
 (4) 北海道大学および北海道大学生協に関するモノであること
- ⑥結果発表：
 教職員組織委員会機関誌「きぼうの虹」およびホームページで発表
 なお、入選された作品の応募者の所属と氏名を掲載させていただきます
- ⑦注意事項：
 応募作品に関する著作権及びそれと同等の権利は、応募者に帰属します。被写体に人物が含まれる場合、応募者本人の責任において事前に被写体の承諾を得る等、肖像権等の侵害の問題が生じないようことを応募の条件とします。
 北大生協は、全応募作品を応募者の承諾を要することなく無償で使用する権利を有しま

す。以下の内容で応募作品を無償で使用する場合があります。

- 1) 各種出版物・広報宣伝物への掲載(機関誌、各種冊子、SNS、ホームページ等)
- 2) 北海道大学の広報。誘致活動への利用の要望に対する貸出
- 3) 営利以外の目的で二次利用(複製、加工、上映、頒布)できるものとします
- 4) 商用利用(カレンダー等)も、無償で使用します

本フォトコンテストにご応募いただいた時点で、この規約にご同意いただいたものとみなします必ず、応募要項をご確認ください

⑧お問い合わせ先：

北海道大学生協同組合 理事会室
 TEL：011-746-6218 (平日) 10:00～17:00
 E-mail：seikyou@coop.hokudai.ac.jp



応募はこちらから →

北大生協 フォトコン

検索

主催：北大生協教職員委員会